

2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年10月29日

上場会社名 株式会社ホットランド 上場取引所 東
 コード番号 3196 URL http://www.hotland.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐瀬 守男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 武藤 靖 TEL 03 (3553) 8885
 四半期報告書提出予定日 2021年11月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

（1）連結経営成績（累計）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	20,916	5.1	328	△31.1	2,722	403.0	1,789	ー
2020年12月期第3四半期	19,895	△17.8	477	△63.8	541	△56.8	△543	ー

（注）包括利益 2021年12月期第3四半期 2,265百万円（－％） 2020年12月期第3四半期 △467百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	83.13	82.66
2020年12月期第3四半期	△25.28	ー

（注）2020年12月期第3四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第3四半期	19,282	8,804	43.1	385.72
2020年12月期	18,166	6,534	33.6	283.72

（参考）自己資本 2021年12月期第3四半期 8,308百万円 2020年12月期 6,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2021年12月期	ー	0.00	ー		
2021年12月期（予想）				5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	4.4	700	△38.2	2,500	107.5	1,500	ー	69.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	21,539,400株	2020年12月期	21,519,800株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	ー株	2020年12月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	21,529,718株	2020年12月期3Q	21,515,186株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令が継続され、国内の経済は厳しい状況が続きました。ワクチン接種が進行するなど、明るい兆しも出つつありますが、依然として先行き不透明な状態が継続しております。

このような状況下、当社グループでは、主力ブランドの「築地銀だこ」事業を中心に、収益チャンネル・収益構造の多層化を図る取り組みを推進してまいりました。

築地銀だこ事業においては、政府からの緊急事態宣言の発令及びまん延防止等重点措置に伴う自治体・商業施設等からの各種要請等により、休業や営業時間短縮等への対応を取りながら事業を推進いたしました。また、需要が高まるデリバリーサービスの拡充に継続して取り組み、デリバリーサービス導入店舗数は9月末には190店舗となり、今後も導入店舗数を拡大させていく予定です。また、デリバリーサービスにおいても期間限定メニューの導入を開始するなど、客単価向上に繋がる取り組みを行っております。既存店売上高前年比については、デリバリーサービス強化やテイクアウト需要の増加を取り込む努力などが奏功した一方、政府や各自治体からの各種要請等による影響もあり、当第3四半期連結累計期間における既存店売上高前年比は98.2%となりました。店舗出店においては、昨年末より展開しているロードサイド型店舗の展開を推進し、8月に天台ドライブイン店、9月に下鶴間ドライブイン店をオープン、9月末でロードサイド型店舗の店舗数は8店舗となりました。築地銀だこ事業全体で当第3四半期連結累計期間においては16店舗出店いたしました。

酒場業態においては、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置に伴う自治体・商業施設等からの各種要請により、多くの店舗が休業となり、営業を行っていた店舗では営業時間短縮や酒類提供の制限等の影響が大きく、厳しい状況でありました。その中において、10月5日、コロナ禍でも成長が見込まれる「もつやき・ホルモン・焼肉」市場で、「日本再生酒場」や「もつやき処 い志井」等の業態を展開している運営会社の株式取得を決定いたしました。当社グループの経営資源、ノウハウと融合させ、更なる事業拡大を目指せるものと考えております。

製販事業においては、冷凍たこ焼の大手コンビニエンスストア向け販売を継続しつつ、新たに大手スーパーマーケット向けの販売も開始し好調に推移いたしました。また、アイスクリーム製品のギフト販売や卸販売も好調に推移いたしました。

海外事業では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による諸規制の影響により東南アジア地域では厳しい状況が続きました。香港においても新型コロナウイルス感染症の影響は大きかったものの直営店舗は営業黒字を維持しており、家賃下落等の外部環境の変化を商機と捉え、積極的な出店を行っております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は20,916百万円（前年同期比5.1%増）、営業利益は328百万円（前年同期比31.1%減）となりました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金及び為替予約の時価評価による為替差益等の計上により、経常利益は2,722百万円（前年同期比403.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,789百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失543百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,115百万円増加し、19,282百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が1,263百万円、有形固定資産が435百万円、投資その他の資産が140百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が1,389百万円減少したこと等によるものであります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,154百万円減少し、10,477百万円となりました。その主な要因は、未払金が376百万円、長期借入金が853百万円減少したこと等によるものであります。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて2,270百万円増加し、8,804百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,789百万円の計上による利益剰余金の増加等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期通期の連結業績予想につきましては、2021年7月30日の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,181,904	3,445,836
受取手形及び売掛金	2,618,068	1,228,165
たな卸資産	2,628,680	2,318,868
その他	873,682	1,915,074
貸倒引当金	△51,360	△44,306
流動資産合計	8,250,975	8,863,637
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,391,934	4,747,478
その他(純額)	1,308,686	1,388,149
有形固定資産合計	5,700,621	6,135,627
無形固定資産		
のれん	423,250	390,692
その他	157,413	117,236
無形固定資産合計	580,664	507,929
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,398,570	2,361,966
その他	1,242,258	1,419,356
貸倒引当金	△6,261	△6,261
投資その他の資産合計	3,634,567	3,775,061
固定資産合計	9,915,853	10,418,618
資産合計	18,166,828	19,282,256
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,072,412	856,990
短期借入金	1,324,030	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,121,794	1,134,115
未払金	1,381,098	1,004,698
未払法人税等	88,582	525,148
賞与引当金	70,338	153,089
資産除去債務	58,539	5,155
その他	1,237,157	1,069,054
流動負債合計	6,353,952	6,048,251
固定負債		
長期借入金	3,853,930	3,000,713
資産除去債務	628,192	689,192
退職給付に係る負債	67,153	67,068
その他	728,726	672,034
固定負債合計	5,278,002	4,429,009
負債合計	11,631,955	10,477,260

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,296,099	3,298,549
資本剰余金	3,184,975	3,187,425
利益剰余金	△459,482	1,330,264
株主資本合計	6,021,592	7,816,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△546	△248
繰延ヘッジ損益	102,242	508,750
為替換算調整勘定	△10,915	△11,017
退職給付に係る調整累計額	△6,710	△5,448
その他の包括利益累計額合計	84,069	492,036
非支配株主持分	429,210	496,718
純資産合計	6,534,873	8,804,995
負債純資産合計	18,166,828	19,282,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	19,895,450	20,916,685
売上原価	7,814,598	8,330,469
売上総利益	12,080,851	12,586,215
販売費及び一般管理費	11,603,578	12,257,464
営業利益	477,273	328,751
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,108	2,424
為替差益	41,398	281,281
補助金収入	48,306	2,111,167
その他	22,502	32,458
営業外収益合計	114,316	2,427,332
営業外費用		
支払利息	24,807	27,255
支払手数料	5,070	5,487
貸倒引当金繰入額	17,500	—
その他	2,920	461
営業外費用合計	50,298	33,204
経常利益	541,291	2,722,878
特別利益		
固定資産売却益	1,015	29
受取補償金	43,082	—
雇用調整助成金	149,388	—
債務免除益	—	54,627
特別利益合計	193,487	54,657
特別損失		
固定資産除却損	371,720	30,107
店舗整理損失	166,075	39,483
投資有価証券評価損	16,562	—
減損損失	55,610	54,215
臨時休業等による損失	315,535	—
特別損失合計	925,504	123,806
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△190,725	2,653,729
法人税、住民税及び事業税	91,203	536,134
法人税等調整額	216,129	286,018
法人税等合計	307,333	822,152
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△498,059	1,831,576
非支配株主に帰属する四半期純利益	45,839	41,829
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△543,898	1,789,747

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△498,059	1,831,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	372	297
繰延ヘッジ損益	37,143	406,508
為替換算調整勘定	△7,784	25,576
退職給付に係る調整額	1,064	1,262
その他の包括利益合計	30,796	433,645
四半期包括利益	△467,262	2,265,222
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△508,535	2,197,714
非支配株主に係る四半期包括利益	41,272	67,508

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。